

医療とニューメディアを考える会」実績一覧表

欠第299回 平成25. 2. 26

「厚生局移管後の医療指導・監査の現状」

跡見学園女子大学 マネジメント学部 教授 石塚 正敏氏

* 第298回 平成25. 1. 22

「地域医療振興協会。創立から26年」

公益社団法人地域医療振興協会 理事長 吉新 通康氏

* 第297回 平成24. 11. 27

「専門医・総合診療医に関する検討状況」

厚生労働省 医政局 医事課長 田原 克志氏

* 第296回 平成24. 10. 23

「南東北グループの挑戦」

南東北グループ総長 渡邊 一夫氏

* 第295回 平成24. 9. 25

「東京慈恵会医科大学における医師評価システムについて ～導入と実施後の経緯～」

学校法人慈恵大学 参事・東京慈恵会医科大学 准教授 安田 信彦氏

* 第294回 平成24. 7. 24

「米国の卒後教育:とくに放射線診療について」

聖路加国際病院 放射線科特別顧問・聖路加メディローカス準備室長 沼口 雄治氏

* 第293回 平成24. 6. 26

「食品の安全について」

厚生労働省 医薬食品局 食品安全部長 三浦 公嗣氏

* 第292回 平成24. 5. 29

「エビデンスに基づいた医療政策決定のために」

中央社会保険医療協議会(中医協)会長 森田 朗氏

欠第291回 平成24. 4. 24

「平成24年度 診療報酬改定について」

厚生労働省 保険局 医療課 企画官 迫井 正深氏

欠第290回 平成24. 4. 17

「平成24年度 介護報酬改定について」

厚生労働省 老健局 老人保健課長 宇都宮 啓氏

* 第289回 平成24. 3. 27

「グループで取り組む社会保険病院 新人看護職員卒後臨床研修事業とその成果」

社団法人全国社会保険協会連合会 看護部長 千葉 はるみ氏

* 第288回 平成24. 2. 28

「安全・安心の医療のために、医療従事者が働き続けることのできる職場づくりを」 公益社団法人日本看護協会 常任理事 小川 忍氏

* 第287回 平成24. 1. 24

「創薬・創医療機器とレギュトリーサイエンス」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 理事長 近藤 達也氏

* 第286回 平成23. 11. 22

「診療報酬における医療技術の評価」

社会保険中央総合病院名誉院長・内科系学会社会保険連合(内保連)代表 齋藤 寿一氏

* 第285回 平成23. 10. 25

「細胞シート再生治療」

東京女子医科大学先端生命医学研究所 所長・教授 岡野 光夫氏

* 第284回 平成23. 9. 27

「国際的医療出版社の新たな戦略」

エルゼビアジャパン株式会社最高医療情報責任者 佐藤 寿彦氏

欠第283回 平成23. 8. 30

「ITによる合意形成～医療関係者間の齟齬、医師と患者の間のギャップを解消する～」

東京大学政策ビジョン 研究センター教授 秋山 昌範氏

欠第282回 平成23. 7. 19

「平成24年介護報酬改定に向けて」

厚生労働省老健局老人保健課長 宇都宮 啓氏

*第281回 平成23. 6. 28

「医療安全のコストを考える-安全管理業務に係る人件費の全国調査」

横浜市立大学附属 市民総合医療センター准教授・安全管理指導者 寺崎 仁氏

*第280回 平成23. 5. 24

「改正医療法施行後の医療機器管理について」

東京女子医科大学病院臨床工学部ME機器管理室臨床工学部技士長 酒井 基広氏

欠第279回 平成23. 4. 26

「『社会保障と税に関わる番号制度』等の検討状況について」 厚生労働省政策統括官付情報連携推進室長 須田 俊孝氏

*第278回 平成23. 2. 22

「医療情報システムの動向と地域医療ネットワークへの取り組み」

富士通株式会社ヘルスケアソリューション事業本部ヘルスケア営業支援統括部 統括部長 佐藤 秀暢氏

*第277回 平成23. 1. 25

「医療分野における厚生労働省の情報化への取り組み」 厚生労働省医政局政策医療課医療技術情報推進室長 山本 要氏

欠第276回 平成22. 11. 30

「医療の国際化」

経済産業省商務情報政策局サービス産業課長 藤本 康二氏

*第275回 平成22. 10. 26

「クラウド時代を迎えて」

フィデアホールディングス株式会社取締役兼執行役員副社長 吉本 和彦氏

*第274回 平成22. 9. 21

「専門病院のあり方について」

甲状腺疾患専門 伊藤病院 院長 伊藤 公一氏

*第273回 平成22. 7. 27

「ITによる医療連携運用の支援」

富士フイルム株式会社 ヘルスケア事業統括本部 メディカルシステム事業部 ITソリューション部長 舟橋 毅氏

欠第272回 平成22. 6. 24

「平成22年度 診療報酬改定について」

厚生労働省保険局医療課企画官 迫井 正深 氏

*第271回 平成22. 5. 19

「医療ソリューション」

国際医療福祉大学副学長・大学院長 開原 成允 氏

欠第270回 平成22. 4. 27

「外保連試案と本年度の診療報酬改定」

日本臨床外科学会 副会長 佐藤 裕俊 氏

*第269回 平成22. 3. 23

「医薬品開発のあり方をどう考えるかーバイオテクノロジーという技術革新の中でー」

独立行政法人 産業技術総合研究所 企画副本部長（経営企画） 倉田 健児 氏

*第268回 平成22. 2. 23

「医療分野の情報化に向けた考察」

厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室主査 中安 一幸 氏

*第267回 平成22. 1. 26

「医療のあり方を考える」

（財務省 理財局 次長） 向井 治紀 氏

※向井先生のご講演は個人のお立場でのものです。

*第266回 平成21. 11. 24

「産科医療補償制度について」

財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部 部長 兼 産科医療補償制度運営部 技監 後 信 氏

- *第265回 平成21. 10. 27
「医学教育の変化－入学定員と臨床研修－」
東京大学医学教育国際協力研究センター教授 東京大学医学部附属病院総合研修センター長 北村 聖 氏
- *第264回 平成21. 9. 29
「厚生労働省の医療分野における情報化の取り組み」
厚生労働省医政局 政策医療課 高度・専門医療指導官 兼 医療技術情報推進室 室長 三宅 邦明 氏
- *第263回 平成21. 7. 28
「慈恵医大におけるBSC作成とベンチマークの試み」
東京慈恵会医科大学 医療管理室長 浅野 晃司 氏
- *第262回 平成21. 6. 23
「医療と技術進歩 － 医療機器業界の日本市場における課題」
米国医療機器・IVD工業会 (AMDD) 会長 エドワーズライフサイエンス株式会社代表取締役社長 ケイミン ワング 氏
- *第261回 平成21. 5. 26
「DPCと慢性期 ー包括評価の要件と今後の課題ー」 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授 池上 直己 氏
- 欠第260回 平成21. 4. 28
「DPCの現状と今後の方向について」
厚生労働省保険局企画官 宇都宮 啓 氏
- *第259回 平成21. 3. 24
「医師臨床研修制度の動向について」
厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室長 田原 克志 氏
- *第258回 平成21. 2. 24
「医療・介護崩壊の実態を取材して－再生への処方箋とは」
週刊東洋経済 副編集長 岡田 広行 氏
- *第257回 平成21. 1. 27
「安全のコストについて」
埼玉医科大学病院院長 埼玉医科大学内科学 内分泌・糖尿病内科教授 片山 茂裕 氏
- *第256回 平成20. 11. 25
「手術室の安全性と透明性」
済生会横浜市東部病院 麻酔科統括部長 増田 純一 氏
- *第255回 平成20. 10. 28
「医療機器産業の課題と今後」
テルモ株式会社 経営企画室副室長 佐藤 慎次郎 氏
- *第254回 平成20. 9. 30
「現場からの医療改革」
東京大学医科学研究所探索医療・ヒューマンネットワーク部門特任准教授 上 昌広 氏
- *第253回 平成20. 7. 22
「医療の質とクリニカル・インディケーター」
日本大学医学部 社会医学系 医療管理学分野 准教授 梅里 良正 氏
- *第252回 平成20. 6. 24
「医療の質と安全」
聖路加国際病院 院長 福井 次矢 氏
- *第251回 平成20. 5. 27
「医療材料の価格と流通管理」
SPD研究会理事 株式会社メディ・ケア情報研究所 代表取締役 笠原 庸介 氏
- 欠臨時講演 平成20. 4. 24
「平成20年度診療報酬改定」
厚生労働省保険局 企画官 宇都宮 啓 氏
- *第250回 平成20. 4. 22
「ヒューマンファクター工学による低リスク医療システムの構築」
自治医科大学医学部 メディカルシミュレーションセンターセンター長 医療安全学教授 河野 龍太郎 氏
- 欠第249回 平成20. 3. 25
「診療報酬改定と医療連携」
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授 高木 安雄 氏

- *第248回 平成20. 2. 26
「医療安全対策の取組について」 厚生労働省大臣官房参事官(健康、医業指導、医療安全担当) 岡本 浩二 氏
- *第247回 平成20.1. 22
「医療のIT施策の現状と今後の方向性」 厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室長 富澤 一郎 氏
- 欠第246回 平成19. 11. 27
「医療安全と経営改善に役立つIT利用」－5年分のデータ解析より、薬剤費10%減＋人件費の削減効果－
東京医科大学医療情報学教室客員教授 マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員教授 秋山 昌範 氏
- *第245回 平成19. 10. 23
「医療制度の危機意識における温度差を考える」－主権者たる国民の不信と不満の拡大は何か－
特定非営利活動法人 医療保険制度啓発推進協会 理事長 鈴木 章弘 氏
- *第244回 平成19. 9. 25
記念講演「戦争・人間、そして憲法9条」 財団法人国際開発センター 会長 社団法人経済同友会 終身幹事 品川 正治 氏
- 欠第243回 平成19. 7. 24
「中医協を巡る動向等について」 厚生労働省保険局医療課課長補佐 三浦 明 氏
- *第242回 平成19. 6. 26
「21世紀の情報技術関連分野と未来の医学」 東京大学名誉教授 石井 威望 氏
- *第241回 平成19. 5. 22
「在宅医療について」－厚生施策と在宅医療の見通し－ 団塊世代の高齢化を迎えて
ライフケアシステム 代表理事 佐藤 智 氏
- *第240回 平成19. 4. 24
「放射線科の果たすべき役割:NPOと大学関連病院で構成する遠隔画像診断」
神戸大学医学部附属病院 放射線部 准教授 藤井 正彦 氏
- *第239回 平成19. 3. 27
「徳洲会の目指すものとその実践」 医療法人徳洲会 専務理事 鈴木 隆夫 氏
- *第238回 平成19. 2. 27
「急性期病棟の直面する問題:東京女子医大病院を例にとり」 東京女子医科大学 医療・病院管理学 教授 上塚 芳郎 氏
- *第237回 平成19. 1. 23
「医療のIT化について」 厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室長 宇都宮 啓 氏
- *第236回 平成18. 11. 28
「関西における民間病院の経営と戦略について」 特定医療法人大道会 森之宮病院 院長 大道 道大 氏
- *第235回 平成18. 10. 24
「医療改革におけるジェネリック医薬品と合理的で適正な医薬品選択について」
聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 部長 増原 慶壮 氏
- *第234回 平成18. 9. 26
「ナビゲーション手術支援システム」 自治医科大学 脳神経外科教室 教授 渡辺 英寿 氏
- *第233回 平成18. 7. 20
「放射線治療の現状と将来展望」 東京女子医科大学 放射線医学教室 教授 三橋 紀夫 氏
- *第232回 平成18. 6. 27
「内外のEHRプロジェクト状況－事例紹介:静岡県版電子カルテ」
浜松医科大学医学部附属病院医療情報部 教授 医療情報部長 木村 通男 氏

*第231回 平成18. 5. 23

「がん情報提供ネットワークと今後の国のがん対策について－医療の情報化の進展したカー－

国立がんセンター運営局長 上田 博三 氏

*第230回 平成18. 4. 25

「医療のIT化について」

厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室長 千村 浩 氏

*第229回 平成18. 3. 28 「医療の質安全を保証する患者状態適応型バスシステム」

「患者状態適応型バスシステムに込めた医療質マネジメントの思想」

東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 教授 飯塚 悦功 氏

「患者状態適応型バスで可視化される臨床実践プロセス」

東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 助教授 水流 聡子 氏

「プロセス標準化がもたらす質安全保証・質経営」

早稲田大学理工学部経営システム工学科 教授 榎近 雅彦 氏

*第228回 平成18. 2. 28

「岐阜大学病院における電子カルテシステム導入の成果」

岐阜大学大学院医学系研究科医療管理理学講座医療情報学分野 教授 紀ノ定 保臣 氏

*第227回 平成18. 1. 24

「社会保険病院の経営改革の現状と今後の課題」

社団法人全国社会保険協会連合会 理事長 伊藤 雅治 氏

*第226回 平成17. 11. 22

「世界の感染症の動向」

国立保健医療科学院 企画調整主幹 遠藤 弘良 氏

*第225回 平成17. 10. 25

「国家財政と医療政策」

財務省主計局法規課長(前厚生労働担当主計官) 向井 治紀 氏

*第224回 平成17. 9. 27

「病院の経営改善と電子カルテシステム」

新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 教授 赤澤 宏平 氏

*第223回 平成17. 7. 26

「中医協を巡る動向等について」

厚生労働省保険局医療課課長補佐 水谷 忠由 氏

*第222回 平成17. 6. 28

「東大病院における医療改革への取り組み」

東京大学医学部附属病院 病院長 永井 良三 氏

*第221回 平成17. 5. 24

「電子カルテシステムの動向と導入にむけて」

富士通株式会社ヘルスケアソリューション事業本部医療システム統括営業部第一電子カルテソリューション営業部部长 佐藤 秀暢 氏

*第220回 平成17. 4. 26

「Consumer Informatics」

東京マタニティクリニック院長 日本産科婦人科学会代議員

米国ジョンズホプキンス大学医療情報教育促進委員会名誉議長 柳田 洋一郎 氏

*第219回 平成17. 3. 22

「DPC と医療保険制度改革について」

厚生労働省保険局医療課企画官 中村 健二 氏

*第218回 平成17. 2. 22

「医療提供体制からみた画像診断機器の市場変化」「画像診断領域の診療報酬再評価での論点」

富士フィルムメディカル株式会社営業本部販売企画部歩外グループゼネラルマネージャー 野口 雄司 氏

*第217回 平成17. 1. 25

「医療分野のIT化に関する厚生労働省の取り組み」 厚生労働省医政局研究開発振興課医療技術情報推進室室長 新村 和哉 氏

*第216回 平成16. 11. 16

「国立病院の新しい歩み」

独立行政法人国立病院機構 医療部長 梅田 勝 氏

- *第215回 平成16. 10. 28
「DPC 環境下における戦略的病院経営とは」ーベンチマーク分析を用いたアウトカム及びプロセス分析をととしてー
グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン 代表取締役 渡辺 幸子 氏
- 欠第214回 平成16. 9. 28
「米国の医療ベンチマーキング」 株式会社富士通総研 経済研究所 主席研究員 松山 幸弘 氏
- *第213回 平成16. 7. 27
「CS(顧客満足度)向上とHPの活用について」 株式会社価値総合研究所 主席研究員 塩谷 未知 氏
- *第212回 平成16. 6. 22
「中規模病院における電子カルテ導入成功事例」～病院情報のシステム化を成功させる要件は何か～
財団法人積善会 十全総合病院 電子保存システム管理委員会委員長、脳神経外科部長 中村 寿 氏
- *第211回 平成16. 5. 25
「支払基金のIT化への取り組み」 社会保険診療報酬支払基金 審議役 松本 義幸 氏
- *第210回 平成16. 4. 27
「エーザイの知識創造活動と組織革新」 エーザイ株式会社 知創部部長 森田 宏 氏
- *第209回 平成16. 3. 23
「病院情報システム構築の理想と現実」 東京女子医科大学 放射線医学教室 助教授 桑鶴 良平 氏
- *第208回 平成16. 2. 24
「医療器具および看護用具の安全性について」ーヒヤリハット事例から見える危険要因ー
静岡県立静岡がんセンターリスクマネジメント室長兼看護師長 鶴田 清子 氏
元聖路加国際病院感染管理ナースマネジャー、感染管理コンサルタント他 柴田 清 氏
- *第207回 平成16. 1. 27
「感染管理と医療・ケアの標準化」
厚生労働省医政局研究開発振興課医療技術情報推進室長 関 英一 氏
- *第206回 平成15. 12. 4
「バランス・スコアカードに基づく病院経営」 横浜国立大学大学院国際社会科学部 教授 吉川 武男 氏
- *第205回 平成15. 10. 28
「個人情報保護法と医療」 東京大学法学部 教授 樋口 範雄 氏
- *第204回 平成15. 9. 16
「新たな医師臨床研修制度について」 厚生労働省医政局医事課 課長補佐 田原 克志 氏
- *第203回 平成15. 7. 22
「医療と個人情報保護法」 東京大学大学院情報学環 助教授 山本 隆一 氏
- *第202回 平成15. 6. 24
「DPC ソリューション「MEDIF-DPC ソリューション」」 ニッセイ情報テクノロジー(株) 副社長 桑折 雅嗣 氏
- *第201回 平成15. 5. 27
「日本版診断群分類の導入;経緯と展望について」 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学教室 講師 橋本 英樹 氏
- *第200回 平成15. 4. 22
「安全推進と医療現場の諸問題」 旭中央病院 副院長 田中 信孝 氏

- *第199回 平成15. 3. 27
「大学病院の医療費定額払い(DPC)と疾病別・部門別原価管理への取組」
岐阜大学医学部教授・医療情報部 部長 紀ノ定 保臣 氏
- *第198回平成15. 2. 27
「医療の安全について」
前文部科学省高等教育局医学教育課課長(現内閣府原子力安全委員会事務局総務課長) 村田 貴司 氏
- *第197回平成15. 1. 23
「医療の情報化に関する厚生労働省の取組の近況」 厚生労働省医政局研究開発振興課医療技術情報推進室長 関 英一 氏
- *第196回 平成14. 11. 26
「今後の保健・医療・福祉におけるIT化」
東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻医用精密工学研究室・教授 稲田 紘 氏
- *第195回 平成14. 10. 22
「セルフメディケーションに関わる医薬品と食品 - 薬事法と食品衛生法をめぐる諸問題 -」
セルフメディケーション推進協議会会長/千葉大学名誉教授 山崎 幹夫 氏
- *第194回 平成14. 9. 24
「E-ヘルスへの期待と問題点」 千葉大学医学部附属病院医療情報部 部長 里村 洋一 氏
- *第193回 平成14. 7. 23
「今後の医療安全対策について」 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 新木 一弘 氏
- *第192回 平成14. 6. 25
「過渡期の電子カルテとどう付合うか」 シミック株式会社 取締役 田中 貴幸 氏
- *第191回 平成14. 5. 29
「患者がいま医療に望むこと」 NPO 法人ささえあい 医療人権センターCOML 理事長 辻本 好子 氏
- *第190回 平成14. 4. 23
「ライフサイエンス政策の新しい流れについて」
内閣府 政策統括官(科学技術政策担当)付参事官/京都大学大学院 生命科学研究所 教授 竹安 邦夫 氏
- *第189回 平成14. 3. 26
「医療情報提供についての考案」-カルテ開示度と消費者調査から-
大和総研 主任研究員/名大医療情報部 客員研究員 真野 俊樹 氏
- *第188回 平成14. 2. 26
「腹腔鏡下手術支援用ロボット鉗子の開発」 (株)東芝 研究開発センター 機械システム・ラボラトリー 松日染 信人 氏
「手術支援ロボット『ダヴィンチ』について」 慶應義塾大学医学部 外科 小澤 壮治 氏
「下肢運動療法支援ロボットの開発」 (株)安川電機 開発研究所 新技術研究開発部 榊 泰輔 氏
- *第187回 平成14. 1. 22
「ITで変わる医療」 国立国際医療センター 内科・情報システム部 部長 秋山 昌範 氏
- *第186回 平成13. 11. 27
「21世紀の医療・医学」-ゲノムと再生医学- 自治医科大学 学長 高久 史麿 氏
- *第185回 平成13. 10. 23
「行政改革と医療制度改革」 厚生労働省 医政局 総務課長 大谷 泰夫 氏
- *第184回 平成13. 9. 25
「ビジネス特許と医療」 東京大学先端科学技術研究センター 知的財産権大部門 教授 玉井 克哉 氏

- *第183回 平成13. 7. 24ー見学と講演ー
「オープンMRI・コンピュータ支援手術室と東京女子医科大学の情報システムの構築」
東京女子医科大学大学院 先端生命科学研究所 先端工学外科/脳神経センター脳神経外科学 助教授 伊関 洋 氏
東京女子医科大学 医学部 医療・病院管理学 講師 上塚 芳郎 氏
- *第182回 平成13. 6. 26
「コンシューマーヘルスをめぐる話題」 厚生労働省 大臣官房 国際課 国際協力室 室長 遠藤 弘良 氏
- *第181回 平成13. 5. 22
「病院情報システムとリスクマネジメント」 東京大学医学部附属病院 中央医療情報部 部長・教授 大江 和彦 氏
- *第180回 平成13. 4. 24
「医療のIT化の明暗」 浜松医科大学附属病院 医療情報部 部長・教授 木村 通男 氏
- *第179回 平成13. 3. 27
「医療のIT化と日本医師会における医療情報ネットワークの構築について」 日本医師会 常任理事 西島 英利 氏
- *第178回 平成13. 2. 27
「電子カルテ情報と経営管理」 島根県立中央病院 経営企画課 主幹・経営係長 村上 和穂 氏
- *第177回 平成13. 1. 23
「医療情報システムの進化とIT」
東京医科歯科大学 難治疾患研究所教授/東京医科歯科大学情報科学センター長 田中 博 氏
- *第176回 平成12. 11. 28
「医療情報システムの今後の展望」 富士通(株) 医療統括営業部第一営業部 課長 佐藤 秀暢 氏
主任 岩津 聖二 氏
- *第175回 平成12. 10. 24
「急性期入院医療費(日本版DRG/PPS)調査と今後の急性期病院的あり方を考える」
済生会 神奈川県病院 院長 山本 修三 氏
- *第174回 平成12. 9. 26
「インターネットの医療情報の適合性」
札幌医科大学 医学部 解剖学第1講座教室 教授/札幌医科大学附属情報センター所長 辰巳 治之 氏
- *第173回 平成12. 7. 25
「医療機関における情報化の方向性」 厚生省 健康政策局 研究開発振興課 医療情報推進室 室長 谷口 隆 氏
- *第172回 平成12. 6. 27
「島根県立中央病院的の情報システム」ー運用とその効果ー 島根県立中央病院 事務局 次長 沖 一 氏
- *第171回 平成12. 5. 23
「診療録管理はどのようにして立ち上げるか(その2)ー診療録管理の実状と立ち上げ方、診療録管理とコーディングの実際ー
日本コーディングセンター 所長/東京衛生病院メディカルレコード室 顧問 菊池 優子 氏
- *第170回 平成12. 4. 25
「米国におけるEMR(電子カルテ)の現状とそこから学ぶこと」
伊藤忠テクノサイエンス ヘルスケアシステム営業部 部長補佐 河合 茂和 氏
- *第169回 平成12. 3. 28
「診療録の電子媒体保存通知から1年」 厚生省 健康政策局 研究開発振興課医療情報推進室 室長 松本 義幸 氏
- *第168回 平成12. 2. 22
「地域医療における医療情報システムの役割」 国立国際医療センター 内科・情報システム部 部長 秋山 昌範 氏

- *第167回 平成12. 1. 25
「健康日本21・地域保健問題をめぐって」 厚生省 保健医療局 地域保健・健康増進栄養課 課長補佐 宇都宮 啓 氏
- *第166回 平成11. 11. 30
「コーディング(カルテに記載する疾病の分類)の必要性とDRGとの関係」ー求められるコーディングの理解とノウハウの体得ー
日本コーディングセンター 所長/東京衛生病院メディカルレコード室 顧問 菊池 優子 氏
- *第165回 平成11. 10. 26
「医療現場におけるリスクマネジメントへのアプローチ」ー薬物療法における情報管理ー
愛知県がんセンター 内科 医長 福島 雅典 氏
- *第164回 平成11. 9. 28
「医療現場における品質保障と危機管理」ー情報の視点からー 療法人医真会 医真会八尾総合病院 理事長 森 功 氏
- *第163回 平成11. 7. 27
「臨床医・患者のための情報源とEBM」 作手村国民健康保険診療所 所長 名郷 直樹 氏
- *第162回 平成11. 6. 22
「新しい医療技術と保険制度との調和」 厚生省 保険局 医療課 課長補佐 迫井 正深 氏
- *第161回 平成11. 5. 25ー見学と講演ー
「画像技術の進歩と救急医療・診断技術」 東京慈恵会医科大学 助教授/高次元医用画像工学研究所 副所長 鈴木 直樹 氏
- *第160回 平成12. 4. 20
「インターネットに対する東京都医師会員の意識調査と今後の取り組み」 東京都医師会 理事 村田 欣造 氏
東京都医師会 調査委員会 前委員長 刑部 宏 氏
東京都医師会 調査委員会 前副委員長 石井 宏 氏
東京都医師会 調査委員会 前委員 大脇 潔 氏
- *第159回 平成12. 3. 28
「医療情報とEBM(Evidence Based Medicine)」 厚生省 健康政策局 研究開発振興課医療情報推進室 室長 松本 義幸 氏
- *第158回 平成11. 2. 23
「日本版DRG施行における諸問題」 厚生省 保険局 医療課 企画官 梅田 勝 氏
- *第157回 平成11. 1. 26
「医療制度改革の方向について」 参議院議員 今井 澄 氏
- *第156回 平成10. 11. 24
「TRIZ(トゥリーズ)」ー革新的問題解決プロセスの医療への導入の可能性ー 産能大学 経営開発本部 事業企画部長 鈴木 恭敏 氏
産能大学 経営開発本部TRIZ研究プロジェクトチーム 主任研究員/産能短期大学 講師 澤口 学 氏
- *第155回 平成10. 10. 20
「病院における人事考課制度 理論と実践」 (財)東京都医療保健協会 練馬総合病院 院長 飯田 修平 氏
- *第154回 平成10. 9. 29
「今、なぜ患者満足度調査なのか」ークレー薬品による患者満足度調査の実際ー クレー薬品(株) 総合企画室 笹田 和典 氏
- *第153回 平成10. 7. 21
「江戸川区医師会における医療情報システムの試み」 江戸川区医師会 医療情報委員長 八木橋 修 氏
江戸川区医師会管理課 係長 馬場 総一郎 氏

- *第152回 平成10. 6. 23
「関東通信病院におけるクリティカル・パスの実際」 関東通信病院 看護部長 坂本 すが 氏
- *第151回 平成10. 5. 26
「介護保険と情報」 厚生省 老人保健福祉局介護保険施行準備室 室長補佐 三浦 公嗣 氏
- *第150回 平成10. 4. 21
「クリティカル・パスウェイ」ー新たな経営管理法ー
日本医科大学医療管理学教室 客員研究員／(医)愛優会 最高経営責任者 都 直人 氏
- 欠第149回 平成10. 3. 30
「医療保険制度改革と医療情報」 京都大学 経済学部 教授 西村 周三 氏
- *第148回 平成10. 2. 24
「健康保険組合連合会大阪連合会の医療情報サービスへの取り組み」
健康保険組合連合会 大阪連合会 専務理事 早司 欣弘 氏
- *第147回 平成10. 1. 27
「ネットワーク時代の医療情報システムへの厚生省としての取り組み」ー電子カルテ・標準化・遠隔医療ー
厚生省 健康政策局 研究開発振興課医療情報推進室 室長 松本 義幸 氏
- *第146回 平成9. 11. 25
「ビジネスとしての医療情報サービス」 (株)ケアネット 代表取締役 大野 元泰 氏
(株)MIHI 代表取締役社長・医師 滝口 進 氏
- *第145回 平成9. 10. 28
「今後の情報化政策の展望」 通商産業省 機械情報産業局情報処理システム開発課 課長 振角 秀行 氏
- *第144回 平成9. 9. 30
「主役である患者のための診療報酬明細チェックシステム」ー最新の米国医療情報と医療相談サービスー
米国(財)野口医学研究所 専務理事 浅野 嘉久 氏
- *第143回 平成9. 7. 22
「医療情報カードの現状」ー諸外国事例を含めてー
京都大学 医学部 教授／京都大学医学部附属病院 医療情報部 部長 高橋 隆 氏
- *第142回 平成9. 6. 24
「ネットワーク時代の医療情報システムの展望」ー電子カルテ・標準化・遠隔医療ー
厚生省 健康政策局 総務課医療情報推進室 室長 上田 博三 氏
- 欠第141回 平成9. 5. 27
「医療情報とDRGに基づく包括支払方式」 国立医療・病院管理研究所医療経済研究部 主任研究官 川淵 孝一 氏
- *第140回 平成9. 4. 22
「福祉・行政・防災サービスと郵便局」 郵政省 大臣官房 企画課 課長補佐 雪野 誠二 氏
郵政省 通信政策局 情報企画課 課長補佐 大西 徹 氏
- *第139回 平成9. 3. 25
「ネットワーク時代の医療情報システムの展望」ー電子カルテ・標準化・遠隔医療ー
(財)医療情報システム開発センター研究開発部 研究開発第二課 課長 清谷 哲朗 氏
- 欠第138回 平成9. 2. 25
「JAVAによる医療展開」 東京理科大学 理工学部 経営工学科 教授 溝口 文雄 氏
- *第137回 平成9. 1. 28
「医療評価と情報」 日本大学 医学部 医療管理学教室 教授 大道 久 氏

- *第136回 平成8. 11. 26
「医療の情報化 最近の動向」
東京大学 医学部 教授／東京大学医学部附属病院・中央医療情報部 部長／国立大蔵病院 院長 開原 成允 氏
- *第135回 平成8. 10. 22
「企業から見た医療情報と厚生行政」 富士デikalシステム(株) 営業第一部 担当課長兼総務部 業務審査課担当課長
日本放射線機器工業界 企画調査部会 経済評価委員会 委員長 野口 雄司 氏
- *第134回 平成8. 9. 24
「公正な税制の構築と活力ある社会の建設」－高負担化社会に如何に対処するか－
中央大学名誉教授 商学博士 富岡 幸雄 氏
- *第133回 平成8. 7. 23
「米国の医療現場におけるインターネット活用事例について」
(株)ゲッツブラザーズ システム機器事業部 次長 石井 一明 氏
- *第132回 平成8. 6. 24－見学と講演－
「重粒子線がん治療臨床施行の現状」 重粒子治療センター 治療診断部長 辻井 博彦 氏
「放医研における医療情報ネットワーク」 重粒子治療センター 医療情報室長 福久 健二郎 氏
- *第131回 平成8. 5. 28
「在宅介護支援センターとニューメディア」 厚生省 老人保健福祉局 老人福祉計画課 老人福祉計画官 佐藤 信夫 氏
- *第130回 平成8. 4. 23
「社会情報システムの現在と展望」
東京大学 社会情報研究所教授／経済企画庁 経済審議会 高度情報通信社会小委員会 委員 増田 祐司 氏
- *第129回 平成8. 3. 26
「カルテの電子化の方向」 大橋産婦人科 院長／厚生省委託事業・電子カルテシステム開発委員会 委員 大橋 克洋 氏
- *第128回 平成8. 2. 27
「医療保険カードの広域実験について」 (社)八代市医師会 理事 上野 直昭 氏
- *第127回 平成8. 1. 23
「厚生省における情報化推進戦略について」 厚生省 大臣官房 厚生科学課 企画官 原 勝則 氏
- *第126回 平成7. 11. 28
「医療評価と Decision Sciences」 京都大学 医学部 教授／京都大学医学部附属病院 総合診療部 福井 次矢 氏
- *第125回 平成7. 10. 24
「PL法と医療」 埼玉県 衛生部 医療整備課 課長 上家 和子 氏
- *第124回 平成7. 9. 26
「保健・医療・福祉の情報化にむかひての施策と動向」
厚生省 健康政策局 総務課 医療技術情報推進室長 上田 博三 氏
- *第123回 平成7. 8. 29
見学と講演 「(財)東京都保健医療公社 東部地域病院 (紹介型・開放型) の情報システムの現状と課題」
東部地域病院院長 豊田 忠之 氏、同事務長 石川 孝一 氏、同地域医療連絡室長 石井 利一 氏
江戸川区医師会会長 蓮田 清氏 氏
- *第122回 平成7. 6. 27
「医薬品情報と医薬分業」 (社)日本薬剤師会 常任理事 佐谷 圭一 氏

- *第121回 平成7. 5. 23—見学と講演—
「国立がんセンターのがん診療総合支援システム」
- *第120回 平成7. 4. 25
「高齢者福祉と地域ネットワーク」 厚生省 老人福祉局老人福祉振興課 課長 河 幹夫 氏
- *第119回 平成7. 3. 28
「これからの地域保健」 厚生省 健康政策局計画課 課長 西本 至 氏
- *第118回 平成7. 2. 28
「今後の情報化政策の展望」 通商産業省 機械情報産業局情報処理システム開発課 課長 河野 秀樹 氏
- *第117回 平成7. 1. 24
「技術は保健・医療をどう変えるか」 厚生省 健康政策局 医療技術開発室 室長 三浦 公嗣 氏
- *第116回 平成6. 11. 22
「電話相談こみられる最近の傾向」 ダイアル・サービス(株) 営業推進部長 大林 幸子 氏
「HHC(ヒューマンヘルスケア)にもとづいたエーザイ商品情報センターの活動内容」
エーザイ(株) 商品情報センター企画室 竹田 茂 氏
「医薬品卸(福神)における医薬品情報活動『SUNET』について」
福神(株) 事業室室長 SUNET協議会 DI委員長 岩原 滋利 氏
- *第115回 平成6. 10. 25
「画像解析の基礎と応用」 東京工業大学 工学部 教授 大山 永昭 氏
- *第114回 平成6. 9. 27
「マルチメディアと医療」 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 藤正 巖 氏
- *第113回 平成6. 8. 30
「医療におけるバーチャル・リアリティ(VR)の可能性」
東京造形大学 デザイン学科造形計画専攻 助教授／(株)ビジュアルサイエンス研究所 CEO 吉田 健治 氏
- *第112回 平成6. 6. 28
「医療研究と情報システム」 東京大学 医学部 健康科学・看護学科 教授 大橋 靖雄 氏
- *第111回 平成6. 5. 24
「医療・福祉機器と情報システム」 防衛医科大学校 医用電子工学講座 教授 菊地 眞 氏
- *第110回 平成6. 4. 26
「保険・医療・福祉・介護情報システムとマルチメディア」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 三浦 公嗣 氏
- *第109回 平成6. 3. 22
「支払基金の現状とレセプト電算処理システム」 社会保険診療報酬支払基金 審議役 鎌形 健三 氏
- *第108回 平成6. 2. 22
「これからの医療と医療費のうらづけ」—年金番号を含めて—
NTTシステムサービス(株) 専務取締役／元社会保険庁 社会保険大学校 校長 三井 速雄 氏
- *第107回 平成6. 1. 25
「医療行政の現状と課題」 厚生省 健康政策局 総務課 課長 真野 章 氏
- *第106回 平成5. 11. 30
「地域医療情報システムの問題点」—診療報酬改定とレセコンシステムを含んで—
(社)姫路市医師会 名誉会長 空知 啓一 氏
「大学病院と地域医療とのかかわり」 東北大学 医学部 教授／東北大学附属病院 医療情報部 部長 大槻 昌夫 氏

「日本における情報スーパーハイウェイの医療応用への試み」

京都大学 医学部 教授／京都大学附属病院 医療情報部 部長 高橋 隆 氏

「情報のコスト・ベネフィットと市場・組織」—システムの決定と情報の意味— (株)電通総研 チーフプロデューサー 遠藤 久夫 氏

「保健・医療における国際的情報化の流れとわが国の役割」

厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 三浦 公嗣 氏

* 第 105 回 平成5. 10. 26

「在宅ケア・在宅ホスピスを支援するメディアの利用法」

ライフケアシステム 代表幹事／北里大学 客員教授／白十字診療所 医師 佐藤 智 氏

* 第 104 回 平成5. 9. 28

「医療に応用できる NTT 研究所におけるメディア新処理技術」

NTT ヒューマンインタフェース研究所 マルチメディア処理研究部 主幹研究員 鑑沢 勇 氏

音声情報研究部 主幹研究員 管村 昇 氏

* 第 103 回 平成5. 8. 31

「会員情報ネットワークについて」—ヘルスケア・在宅ケア・個人保健情報を見据えて—

(社)熊本県医師会 理事 田代 祐基 氏

(社)熊本市医師会 副会長 鶴田 克明 氏

* 第 102 回 平成5. 7. 27

「医療情報システムの現状と問題点」—アメリカと比較して医療経営を考える—

東芝メディカル(株) 営業本部システム営業部 TOSMEC 担当 次長 大久保 正弘 氏

* 第 101 回 平成5. 5. 25

「病院の機能分化と情報システム」

厚生省 健康政策局総務課 保健医療技術調整官 梅田 勝 氏

* 第 100 回 平成5. 4. 27

「業務委託と情報」

厚生省 健康政策局 指導課医療関連サービス室 室長 霜鳥 一彦 氏

* 第 99 回 平成5. 3. 23

「社会福祉と情報」

法政大学 社会学部 教授／全国社会福祉協議会 社会福祉情報センター 所長 高橋 紘士 氏

* 第 98 回 平成5. 2. 23

「これからの在宅医療を考える」

帝人(株)メディカル・在宅医療部門 メディカル・在宅医療企画管理室 室長 目黒 昭一郎 氏

* 第 97 回 平成5. 1. 26

「医療情報システムは医療の質を高めるか」—経済学的な見地から—

厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 三浦 公嗣 氏

* 第 96 回 平成4. 11. 24

「一般臨床家のための『周産期管理プログラム』について」

東京マタニティクリニック 院長 柳田 洋一郎 氏

「救急医療及びへき地医療におけるニューメディア利用」

厚生省 健康政策局 指導課 課長補佐 大久保 一郎 氏

「IC カードとオンラインを利用した地域医療情報システム」—21 世紀を先取りする加古川方式—

大日本印刷(株) BF システム開発本部カード企画室 グループ長 土井 一郎 氏

「ダイヤル Q2 によるエイズの自己診断とアドバイス」

日本オルガナイズিং(株) 代表取締役 青木 司郎 氏

「これからの医療の変革とニューメディア利用による看護教育研修」

日本医科大学 医療管理学教室 主任教授 岩崎 榮 氏

*第95回 平成4. 10. 27

「通信衛星を利用する日本臨床内科医会の試み」

日本臨床内科医会 常任理事 東京内科医会 副会長 小林 之誠 氏

日野市医師会 監事 小松 真 氏

「看護教育の実状とメディア利用の可能性」

厚生省 健康政策局 看護課 課長補佐 大野 絢子 氏

*第94回 平成4. 9. 22

「看護支援と携帯型メディアの利用」－伊勢原市「すこやかカード(光カード)」を中心に－

東海大学 医学部 病院管理学教室教授 医学情報 部長 大藪 陽一 氏

*第93回 平成4. 8. 28

「在宅医療支援システムの報告…PART6」

イ. 在宅酸素療法の支援(酸素飽和度の実時間の電送)

ロ. 双方向テレビの機能アップ(呼吸音・心音の遠隔電送)

諏訪中央病院 院長 鎌田 實 氏

「小児在宅療法とニューメディア」－在宅人工呼吸患者と病院をつなぐビデオおよび通信回線の実験的検討－

国立小児病院 麻酔科 医長/小児医療研究センター 病態生理研究室 室長 宮坂 勝之 氏

*第92回 平成4. 7. 28

「カオス理論の基礎と応用」

東京電機大学 工学部 電子工学科 助教授 合原 一幸 氏

*第91回 平成4. 5. 26

「これからの診療報酬の方向」

厚生省 保険局 医療課 企画官 小田 清一 氏

*第90回 平成4. 4. 21

「医薬品卸における情報システム」－CM・NETを利用して－

1. 「在庫管理・受発注および医薬品情報における共同ネットワーク」

CM・NET 協議会技術分科会 副会長 後藤 新一 氏

2. 「診療所における薬剤管理情報と今後に関すること」

小松医院 院長 小松 真 氏

3. 「大学病院における在庫管理システムの導入とその活用」

東邦大学医学部附属 大橋病院薬剤部 副部長 石田 里子 氏

*第89回 平成4. 3. 24

「21世紀のシステム化を考える」－カルテの病院間利用・パソコン使用による健康危険度評価システム等を含めて－

(財)医療情報システム開発センター 理事長 大島 正光 氏

*第88回 平成4. 2. 25

「英国NHS改革の動向: 国営医療の実験」－保健医療情報システムを含めて－

厚生省 統計情報部 情報企画室 室長 井上 恒男 氏

*第87回 平成4. 1. 28－見学・講演－

「画像診断の今後」

厚生省 健康政策局 総務課 医療放射線管理専門官 田邊 昇 氏

「テレビ電話の医療への応用」

1. テレビ電話によるX線画像伝送

関東通信病院 整形外科 医長 篠田 瑞生 氏

2. テレビ電話とマルチメディアリングシステムによる在宅ケア

関東通信病院 第2研究部(神経内科) 部長 新井 雅言 氏

「知識処理技術による健康診断支援システム」

日本電信電話(株) 新分野事業推進部 担当課長 津村 宏 氏

*第86回 平成3. 11. 26

「医療における光カード応用の実状」

東京医科歯科大学 医学部臨床検査医学教室 教授 椎名 晋一 氏

- *第85回 平成3. 10. 22
「一般人とスポーツ選手を対象とした新しい体力診断システム」
東京大学 教育学部 体育学健康教育学科講師/東京大学 野球部監督 平野 裕一 氏
- *第84回 平成3. 9. 24
「ニューメディア・コミュニティとその展望」ー健康・医療・福祉情報システムを含めてー
通産省 機械情報産業局 情報処理システム開発課 課長 石田 徹 氏
- *第83回 平成3. 8. 27
「マルチメディアと医療」 東京大学医学部附属病院 中央医療情報部 講師 大江 和彦 氏
- *第82回 平成3. 7. 23
「医用画像の計算支援診断」 名古屋大学 工学部 情報工学科 教授 鳥脇 純一郎 氏
- *第81回 平成3. 5. 28
「リハビリテーション医療情報とその利用」 (財)東京都老人総合研究所運動機能部門室 室長 長崎 浩 氏
- *第80回 平成3. 4. 23ー見学・講演ー
「東京都母子保健サービスセンターの医療情報システム」 東京都母子保健サービスセンター 情報調査研究室 医長 中村 敬 氏
日本アイ・ビー・エム(株) 自治体営業部 都庁システム課 課長 太田 謙一 氏
トランス・コスモス(株) 端末インストラクター 滝沢 美和 氏
- *第79回 平成3. 3. 26
「医師会情報システムにおける衛星放送」 (社)日本医師会 常任理事 中村 努 氏
- *第78回 平成3. 2. 26
「医療機器開発」ー国際社会におけるわが国の役割と期待ー 厚生省 薬務局 医療機器開発課 課長 澤 宏紀 氏
- *第77回 平成3. 1. 22
「医療情報システムの今後の展望」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 安達 一彦 氏
- *第76回 平成2. 11. 27
「厚生科学の課題について」 厚生省 大臣官房 審議官 谷 修一 氏
- *第75回 平成2. 10. 23ー病院見学・講演ー
「京都大学医学部附属病院内の病院情報システム」 京都大学医学部 教授 高橋 隆 氏
- *第74回 平成2. 9. 25
「高齢化と医療保障」 帝京技術科学大学 情報学部 助教授 佐藤 貴一郎 氏
- *第73回 平成2. 8. 28
「パソコン利用による老人性痴呆の早期発見」 浜松医療センター 副院長 金子 満雄 氏
- *第72回 平成2. 7. 24
「医事法政とメディア」 厚生省 健康政策局 医事課 課長補佐 遠藤 弘良 氏
- *第71回 平成2. 5. 22
「鹿児島県医師会の医療情報システム」 (社)鹿児島県医師会 常任理事 大原 中行 氏
- *第70回 平成2. 4. 24
「伊勢原市における健康福祉システムについての市民意識調査の結果について」
神奈川県伊勢原市役所 総務課 部長 亀井 博 氏
企画室長 長谷川 美夫 氏
企画室主任主事 宍戸 晴一 氏
- *第69回 平成2. 3. 27
「医療政策からみた電子カルテ・PACS」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長補佐 野田 広 氏

- *第68回 平成2. 2. 27
「現代産業文化におけるアンソロポセントリック(人間中心)・デザインと医療システム」 東京経済大学 教授 増田 祐司 氏
- *第67回 平成2. 1. 23
「ニューメディアと医療」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 福原 毅文 氏
- *第66回 平成元. 11. 28
「ファジィ診断とその応用」 東京慈恵会医科大学 情報処理研究室 講師 辻 和男 氏
コメンテーター 日本電気(株)医療情報システム事業部 販売促進部 システム主任 島田 典明 氏
- *第65回 平成元. 10. 24
「IC カードによる地域における保健・医療情報システムの構築について」 兵庫県立淡路病院 院長 松浦 覚 氏
五色町健康課保健センター 主査 山口 末江子 氏
NTT データ通信(株) 関西支社医療システム部 白沢 清 氏
厚生省健康政策局 総務課 医療技術開発室 室長補佐 野田 広 氏
- *第64回 平成元. 9. 26
「医療サービスにおける携帯通信の可能性」 日本モトローラ(株) 企画本部 広報担当課長 木村 真次 氏
コメンテーター ライフケアシステム代表幹事/白十字診療所 医師 佐藤 智 氏
- *第63回 平成元. 8. 22
「医療業界のスペース(通信衛星)ケーブルネットワーク利用について」 日本通信衛星(株) 営業部 課長 中井 英一 氏
(株)TSI 技術情報サービス 代表取締役社長 古川 正啓 氏
コメンテーター 東海大学医学部 助手 中島 功 氏
- *第62回 平成元. 7. 25—病院見学・講演—
「東京大学医学部附属病院の病院情報システム及び国立大学病院医療情報ネットワーク」 東京大学医学部附属病院 中央医療情報部 部長 開原 成允 氏
- *第61回 平成元. 5. 23
「医薬品卸販売薬価におけるメディア利用」 (株)スズケン 常務取締役 谷本 慶二 氏
経営企画部 課長 桜井 照彦 氏
コメンテーター (社)江戸川区医師会 副会長 蓮田 清 氏
- *第60回 平成元. 4. 25
「医療関連ビジネスの現状と将来動向」 厚生省 健康政策局 指導課 課長 澤 宏紀 氏
- *第59回 平成元. 3. 28
「地域住民保健医療情報サービスシステムについて」 厚生省 健康政策局 総務課 医療技術開発室 主査 阿部 重一 氏
- *第58回 平成元. 2. 21
「ライフサイエンスにおける研究基盤について」—基盤技術から研究支援まで—
科学技術庁 研究開発局 ライフサイエンス課 課長 曾我 紘一 氏
- *第57回 平成元. 1. 24
「医療技術開発室の最近の動向」 厚生省 健康政策局 総務課 医療技術開発室 室長 福原 毅文 氏
主査 阿部 重一 氏
- *第56回 昭和63. 11. 22
「沢内村の健康・福祉統合型社会システム」—IC カードとトランスポータブルパソコン等を利用して—
国保沢内病院 院長 増田 進 氏
コメンテーター 厚生省健康政策局 総務課 医療技術開発室 主査 阿部 重一 氏

- *第55回 昭和63. 10. 25－病院見学・講演－
「北里大学東病院でのトータル情報システムの構築と今後」 北里大学東病院 副院長／情報処理部 部長 古和 久幸 氏
コメントーター 東京都立豊島病院 院長 村上 義次 氏
- *第54回 昭和63. 9. 28－病院見学・講演－
「諏訪中央病院と在宅治療支援システム及びテレビアとLCV」 諏訪中央病院 名誉院長 今井 澄 氏
レイクシティーケーブルビジョン(株) 社長 山田 武志 氏
- *第53回 昭和63. 8. 24
「医療関連企業における戦略的情報システム(SIS)」 東京大学 経済学部 教授 土屋 守章 氏
コメントーター エーザイ(株) システム部 課長 岡田 一郎 氏
- *第52回 昭和63. 7. 27
「医療分野とISDN」 郵政省 通信政策局 技術開発企画課 技術開発官 石原 英昭 氏
課長補佐 高橋 哲司 氏
- *第51回 昭和63. 5. 24
「都市型ケーブルテレビジョンの現状」 (株)東急ケーブルテレビジョン放送部 部長 奥津 尚武 氏
担当部長兼編成課長 河村 浩 氏
「遠隔医療とCATVの活用・実験報告」 諏訪中央病院 名誉院長 今井 澄 氏
- *第50回 昭和63. 4. 27
「メディカルインフォマテックスにおける発生源入力の一例」 松本歯科クリニック 院長 松本 英夫 氏
(株)アキラックス 取締役 西田 在賢 氏
- *第49回 昭和63. 3. 29
「電子出版の現状と将来」 (株)新学社 常務取締役 堀内 道夫 氏
- *第48回 昭和63. 2. 23
「ニューメディアと社会保険医療」 厚生省 保険局 医療課 企画官 高原 亮治 氏
課長補佐 矢島 鉄也 氏
- *第47回 昭和63. 1. 26
「各種試みにみる医療におけるニューメディアの有用性」－三鷹市INSを含めて－
日本電言電話(株) データ通信事業本部公共システム部 第3システム統括部 部長 河合 輝次 氏
- *第46回 昭和62. 11. 24
「医師への生涯教育と患者への健康教育」－パッケージ型メディアの可能性－
東京大学医学部附属病院 中央医療情報部 部長 開原 成允 氏
- *第45回 昭和62. 10. 27
「レセプトコンピュータと医療情報ネットワークについて」 三洋電機(株) 情報システム事業本部コンピュータ事業部 副事業部長 斧 正巳 氏
- *第44回 昭和62. 9. 29－病院見学・講演－
「医療技術開発の動向」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 西本 至 氏
「病院における医療情報通信処理の開発」 関東通信病院 医用情報研究所第4研究部 部長 三宅 浩之 氏
- *第43回 昭和62. 8. 25
「地域医療とICカード」 ゆきぐに大和総合病院 院長 黒岩 卓夫 氏
「INSの実験を終わって・三鷹市医師会からの報告」 (社)三鷹市医師会 副会長 村田 欣造 氏

* 第42回 昭和62. 7. 28

「21世紀の医療と経済」－記者が見た行政の方向と病院・産業の対応－

(株)社会保険研究所／中医協 医療経済研究委員会 専門委員 高木 英雄 氏

「在宅治療支援システムについて…PARTⅢ」－バイタルセンサシステムの経過報告－

諏訪中央病院 院長 今井 澄 氏

* 第41回 昭和62. 5. 26

「高齢化社会とシルバーサービス」

厚生省 社会局 シルバーサービス振興指導室 室長 辻 哲夫 氏

* 第40回 昭和62. 4. 21

「ホームセキュリティとニューメディア」

セコム(株) 取締役会長付 宮内 宰治 氏

* 第39回 昭和62. 3. 24

「健康情報通信システム」－通信回線と人工知能の結合－

東京女子医科大学 リウマチ痛風センター 教授 西岡 久寿樹 氏

* 第38回 昭和62. 2. 24

「長寿社会の医療を誰が支えるか」－医療経済の視点から－

日本大学 医学部 病院管理学講座 助教授 大道 久 氏

* 第37回 昭和62. 1. 27

「医師の生涯教育におけるニューメディアの有用性」

東京慈恵会医科大学 助教授 橋本 信也 氏

* 第36回 昭和61. 11. 25

「家庭と病院とを結ぶ血圧値時系列モニタシステム」

立石電機(株) PSS 統括本部 MI プロジェク 課長 山田 惟忠 氏

「同上を実際に利用しての報告」

諏訪中央病院 院長 今井 澄 氏

「コンピュータ間接続の問題点」

沖電気工業(株) OA 事業本部営業本部 SE 部 主任調査役 永井 正武 氏

調査役 神部 公敬 氏

* 第35回 昭和61. 10. 28

「結核・感染症サーベイランスについて」

厚生省 保健医療局 結核難病感染症課 課長補佐 小沢 典夫 氏

* 第34回 昭和61. 9. 24 「LEONIS ケアシステムを利用して－

その1「慢性疾患患者指導・管理の今後の指針」－コンピュータによる手づくり医療の試み－

加藤病院 院長 加藤 昭 氏

その2「地域医療におけるプライマリケアの今後の展望」

グリーンパーククリニック 院長 秋元 純 氏

* 第33回 昭和61. 8. 28

「今後の医療を考える」

東京大学 医学部 保健学科 保健管理学教室 教授 郡司 篤晃 氏

* 第32回 昭和61. 7. 22

「情報社会・ライフサイエンス・老人福祉サービスに関する世論調査」

内閣総理大臣官房 広報室 参事官 坂東 真理子 氏

* 第31回 昭和61. 5. 27

「開業医におけるマイコン利用」

東京マタニティクリニック 院長 柳田 洋一郎 氏

「パソコンとデータベース」－勤務医の立場で－

慶応大学 医学部 放射線科 講師 安藤 裕 氏

* 第30回 昭和61. 4. 22

「ニューメディア・コミュニティ構想と保健・医療」

旭川市衛生部 部長 永井 保 氏

「メディカマイクロコンピュータクラブの現状と将来ビジョン」

(財)医療情報システム開発センターシステム設計課 課長 山田 恒夫 氏

* 第29回 昭和61. 3. 25

「テレトピアと地域保健医療情報」

姫路市企画局 総合企画室 主幹 井上 隆薄 氏

「パソコンの発展と医療分野について」

日本電気(株) パーソナルコンピュータ販売推進本部 部長 高山 由 氏

* 第28回 昭和61. 2. 25

「在宅治療支援システムについて…PARTⅡ」

諏訪中央病院 院長 今井 澄 氏

「INSの実験場・三鷹市医師会からの報告…PARTⅢ」

(社)三鷹市医師会 副会長 村田 欣造 氏

- *第27回 昭和61. 1. 28
「ニューメディアと診療所・病院の設計思想」 清水建設(株) 医療福祉特別プロジェクト室 室長 矢代 知弘 氏
- *第26回 昭和60. 11. 26
「医療ネットワークのなかのメディア革新と航空機の役割」 聖隷三方原病院 小児科 科長 岡田 真人 氏
- *第25回 昭和60. 10. 22
「福祉型情報通信システムについて」 郵政省 通信政策局 政策課 企画官 小谷 文雄 氏
- *第24回 昭和60. 9. 24
「FCRのデータ蓄積」 富士写真フイルム(株) 官台開発センター 研究部 部長代理 高野 正雄 氏
「医療機器とニューメディア」 厚生省 健康政策局 総務課医療技術開発室 室長 広瀬 省 氏
- *第23回 昭和60. 8. 27
「ニューメディア・地域健康管理・バンクの意味」 (社)兵庫県医師会 理事 卜部 文麿 氏
- *第22回 昭和60. 7. 23
「衛星通信による遠隔医療の実験」 東海大学 医学部 ME学教室 教授 高橋 隆 氏
郵政省 電波研究所 宇宙通信部 室長 乙津 祐一 氏
- *第21回 昭和60. 5. 28
「医療システムの現状と将来」 日本アイ・ビー・エム(株) 公共事業開発部 公共事業企画医療機器担当 有田 浩 氏
「ICカードの医療への応用」 東京女子医科大学付属 成人病センター 教授 横山 泉 氏
- *第20回 昭和60. 4. 23
「高精細テレビシステムの状況と今後」 (株)日立製作所 ニューメディアシステム推進本部高精細テレビシステム部 部長 中村 寿 氏
副参事 平井 遵 氏
「ニューメディアと臨床検査情報システム」 (株)三菱化成メディカルサイエンス 業務システム部 部長代理 桐山 雄之 氏
- *第19回 昭和60. 3. 26
「病院医療におけるニューメディアの利用とアセスメント」 関東通信病院 医用情報研究所第四研究部 部長 三宅 浩之 氏
「健康管理システムについての考察」 浅間総合病院 健康管理科 医長 石 暎雄 氏
- *第18回 昭和60. 2. 26
「医療とニューメディア」 医療情報システム開発センター 理事長 大島 正光 氏
「在宅治療支援システムの主任研究員になって」 諏訪中央病院 院長 今井 澄 氏
「保健指導支援システムの主任研究員になって」 ゆきぐに大和総合病院 副院長 権平 達二郎 氏
- *第17回 昭和60. 1. 22
「ニューメディアと地方自治体の対応」 自治省 大臣官房 企画室長 能勢 邦之 氏
「ISNの実験場、三鷹市医師会からの報告・PART II」 (社)三鷹市医師会 副会長 村田 欣造 氏
- 第16回 昭和59. 11. 27
「キャプテンシステムによる医療情報サービス」 三菱商事(株) AMSタスクホース
- *第15回 昭和59. 10. 23
「医用システムにおける新技術」-ICカード・光カードの電子健康手帳への応用- (株)東芝 医用機器事業部 MEシステム事業 担当部長 繁村 直 氏
- *第14回 昭和59. 9. 25
「コンピュータによる在宅問診システム・マイカルテ」 マイカルテセンター 所長 青木 司郎 氏
「録音音声からの声帯疾患の診断」(喉頭ガン電話診断システム) 横浜市立病院 がん検診センター 主幹 鈴木 理文 氏

- * 第13回 昭和59. 8. 28
「高度情報化社会の光と影」 (社)経済同友会 経済研究所 研究員 内藤 洋介 氏
- * 第12回 昭和59. 7. 24
「ポケットベルと在宅ケア」 白十字診療所 所長 佐藤 智 氏
- * 第11回 昭和59. 6. 27
「情報処理技術の動向と医療情報処理」 富士通(株) 医療システム事業部 部長付 前田 征男 氏
- * 第10回 昭和59. 4. 25
「沖縄県に於ける僻地医療情報システムの現状」 沖縄県 環境保健部 医務課 主任技師 東 哲之 氏
- * 第9回 昭和59. 3. 27
「その1…メディア・外国事情」 「その2…地域とメディア」 東京経済大学 教授 田村 紀雄 氏
- * 第8回 昭和59. 2. 28
「光通信を利用する院内外情報システムの実現とその予算規模その2」
日本電気(株) メディカルシステム事業部 副技師長 稲邑 清也 氏
「実用に供する病院情報 2500 種類・大阪府病院情報共同利用システム」 大阪府病院協会 CUSHIO ワーキンググループ
- * 第7回 昭和59. 1. 24
「光通信を利用する院内外情報システムの実現とその予算規模」
- * 第6回 昭和58. 11. 22
「医療の現場から高度情報社会を考える」(会としての実験の可能性の追求) 会員相互の自由討議
「INSの実験場、三鷹市医師会の対応」 (社)三鷹市医師会 副会長 村田 欣造 氏
- * 第5回 昭和58. 10. 27
「高度情報化社会と医療」 通商産業省 機械情報産業局 電子政策課 課長 関 収 氏
- * 第4回 昭和58. 9. 20
「キャプテンシステム(VIDEO TEX)の運営と利用法」 日本電信電話公社 企業通信システムサービス本部 調査役 浅井 治雄 氏
- * 第3回 昭和58. 8. 23
「医療情報システムと病院・診療所・地域ニーズの開発について」
日本電信電話公社 データ通信本部第一データ部 次長 岡田 行雄 氏
- * 第2回 昭和58. 7. 26
「医療と電気通信システム」 郵政省 電気通信政策局技術室 室長 細田 彰 氏
- * 第1回 昭和58. 6. 28
「医療とニューメディアについて」 厚生省 医務局総務課 医療システム開発調査室 室長 野村 瞭 氏

* 印のあるものは講演議事録が完成しています。

お問い合わせ、お申込は、事務局までご連絡下さい。

医療とニューメディアシンポジウム」(大阪)

第5回 介護保険制度改正と診療報酬・介護報酬改定の方向 平成23年2月19日(土)午後1時30分～4時

於)大阪府病院年金会館コンベンションホール

講師:厚生労働省 老健局 老人保健課長 宇都宮 啓 氏

厚生労働省 老健局 老人保健課長補佐 大竹 輝臣 氏

特別発言:厚生労働省 医薬食品局 食品安全部長 梅田 勝 氏

主催:医療とニューメディアを考える会・大阪支部

後援:大阪介護老人保健施設協会／大阪府病院協会／大阪府私立病院協会

第4回 医療情報の現状と今後の課題 平成6年10月15日(土)午後2時～4時

講師:厚生省健康政策局総務課課長 真野 章氏

於)武田薬品工業御堂筋本社11F 大ホール

主催:医療とニューメディアを考える会・大阪支部

共催:大阪府私立病院協会青年部会

後援:大阪府病院協会／大阪府私立病院協会

第3回 これからの日本の医療を考える 平成3年6月8日(土)午後2時～4時

医療を取り巻く人々の意識変化

於)富士通関西システムプラザ18Fプレゼンテーションルーム

A)医療従事者の意識の変化 ・医療＝社会奉仕＝聖域論はいつまで続くか

B)医療のライフスタイルの変化 ・Doctor's Dream の変化

C)国民の意識の変化 ・「医師」像の変化 ・「病院・診療所」像の変化

医療に関するモノの変化

医療行為とは何か ・医師の象徴 投薬＝医療機器による検査＝？

・科学者としての医師と祭祀者としての医師

社会的入院はいつまで許されるか ・入院から施設入所へ(病床転換の流れ)

医療を支えるカネの動き

医療費とは何か ・健康保険＝医療費支払体制？ ・健康保険以外の医療費はあり得ないのか

医療へのココロの変化 ・ヒト、モノ、カネで捉えてきましたが、結局は国民の医療・福祉へのメッセージ(何を以て医療とし、

何を以て福祉とするのか)が問われるでしょう。これを誰が、どうやって作りあげていくのか。

主催:医療とニューメディアを考える会・大阪支部

第2回 高齢化社会に向かつての医療 平成元年2月25日(土)午後2時～5時

司会:大道会大道病院副院長 大道 道大氏

於)大阪府医師会館2階大ホール

開会挨拶:大阪府私立病院協会副会長 中野 博光氏

講師:「高齢化社会における情報通信の役割」郵政省通信政策局技術開発企画課主査 久住 昭之氏

「高齢化社会に医療と技術」厚生省健康政策局総務課医療技術開発室室長 福原 毅文氏

「高齢化社会と在宅ケア」厚生省大臣官房老人保健福祉老人保健課課長 野村 暁氏

閉会挨拶:大阪府病院協会会長 福田 耕作氏

主催:医療とニューメディアを考える会 後援:日本病院会／大阪府病院協会／大阪府私立病院協会／大阪府医師会

第1回 「医療とニューメディアを考える」 昭和59年8月11日(土)午後2時~5時

司会: 日本病院会常任理事・大阪府病院協会常任理事 大道 學氏 於) 大阪市YMCA 会館・YMCA ホール

開会挨拶: 日本病院会常任理事・大阪府病院協会副会長 吉岡 観八氏

日本精神病院協会副会長・大阪府病院協会会長 河崎 茂氏

講師: 「医療情報システムの現状」 厚生省健康政策局総務課医療技術開発室主査 梅田 勝氏

「INSの実験場三鷹市医師会の対応」 三鷹市医師会会長 中村 努氏

「将来の医療情報システム」 日本通信協力(株)医療情報システム開発部部长 岡田 行雄氏

閉会挨拶: 日本病院会常任理事・大阪府病院協会常任理事 大道 學氏

主催: 日本病院会 / 医療とニューメディアを考える会 後援: 大阪府病院協会 / 大阪府私立病院協会 / 大阪府医師会

「医療とニューメディアシンポジウム」

主催: 東京都医師会 後援: 日本医師会 協力: 医療とニューメディアを考える会

第 16 回 「各地区医師会の IT 化への取り組み」 平成 14 年 11 月 21 日 (木) 午後 2 時～4 時 30 分

司会: 東京都医師会理事 村田 欣造氏

於) 東京都医師会館 講堂

開会挨拶: 東京都医師会長 佐々木 健雄氏

来賓挨拶: 日本医師会長 坪井 栄孝氏

座長: 東京都医師会医療情報検討委員会副委員長 大橋 克洋氏 / 同委員会委員 西 純一氏

[講演] 1. 「出来ることから - 地区医師会 IT 化 -」 中央区医師会理事 安藤 潔氏

2. 「地区医師会情報網の横のつながり - 文殊 ML -」 渋谷区医師会理事 宝樹 真理氏

3. 「地区医師会 (杉並) における IT 化の試み」 杉並区医師会医療情報推進委員会委員長 川内 邦雄氏

4. 「情報化構想と現実の課題」 豊島区医師会理事 山下 巖氏

5. 「医師会同士でネットを組む!」～イントラネットとインターネット～ 板橋区医師会理事 宮川 美知子氏

6. 「(社) 中野区医師会 IT 化の取り組み」 中野区医師会事務局 篠山 明男氏

[シンポジウム]

テーマ「各地区医師会の IT 化への取り組み」について

閉会挨拶: 東京都医師会副会長 奈良橋 喜成氏

第 15 回 「ORCA の目指すもの～日本医師会の IT 戦略」 平成 13 年 11 月 18 日 (木) 午後 2 時～4 時 30 分

司会: 東京都医師会理事 村田 欣造氏

於) お茶の水スクエア A 館「ヴォーリスホール」

開会挨拶: 東京都医師会長 佐々木 健雄氏

来賓挨拶: 日本医師会長 坪井 栄孝氏

座長: 東京都医師会医療情報検討委員会委員長 土屋 武郎氏 / 同委員会委員 渡邊 亮一氏

[講演] 1. 「ORCA」(仮称) の全体像 日本医師会常任理事 西島 英利氏

2. 「ORCA」の具体的説明 日本医師会総合政策研究機構研究部長 石黒 謙氏

3. 「ORCA」の実験に参加して 東京都医師会医療情報検討委員会副委員長 大橋 克洋氏

4. 「IT のグランドデザイン」 厚生労働省医政局研究開発振興課医療技術情報推進室長 遠藤 弘良氏

閉会挨拶: 東京都医師会副会長 奈良橋 喜成氏

第 14 回 「これからの医療連携」 平成 12 年 11 月 16 日 (木) 午後 2 時～5 時 於) お茶の水スクエア A 館「ヴォーリスホール」

司会: 東京都医師会理事 村田 欣造氏

開会挨拶: 東京都医師会長 佐々木 健雄氏

来賓挨拶: 日本医師会長 坪井 栄孝氏

座長: 東京都医師会医療情報検討委員会委員長 高橋 義夫氏 / 同委員会委員 増子 順造氏

[講演] 1. 「これからの医療連携－厚生省の立場から」 国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長 長谷川 敏彦氏

2. 「これからの医療連携－日本医師会の立場から」 日本医師会常任理事 星 北斗氏

3. 「これからの医療連携－病院の立場から」 東京都医師会理事 木村 佑介氏

4. 「これからの医療連携－診療所の立場から」 森内科医院 森 博彦氏

第13回「診療情報はだれのもの」～カルテ開示～ 平成11年11月18日(木)午後2時～5時

司会:東京都医師会理事 村田 欣造氏

於)お茶の水スクエアA館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会長 佐々木 健雄氏

来賓挨拶:日本医師会長 坪井 栄孝氏

[シボシウム]座長:東京都医師会医療情報検討委員会委員 土屋 武郎氏/同委員会委員 神津 仁氏

- 1.「カルテ開示－患者の立場から」 子宮筋腫体験者の会(たんぽぽ)世話人 渡辺 優子氏
- 2.「カルテ開示－診療所医師の立場から」 世田谷区医師会 島津 盛一氏
- 3.「カルテ開示－大学医療の立場から」 大阪医科大学病児医療情報部助教授 山本 隆一氏
- 4.「カルテ開示－日本医師会の立場から」 日本医師会常任理事 宮坂 雄平氏

第12回「医師会員のための情報ネットワーク」～インターネット・イントラネット入門～ 平成10年11月26日(木)午後2時～5時

司会:東京都医師会理事 村田 欣造氏

於)お茶の水スクエアA館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会長 佐々木 健雄氏

来賓挨拶:日本医師会長 坪井 栄孝氏

[シボシウム]座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 蓮田 清氏/同委員会委員 大橋 克洋氏

- 1.「情報ネットワーク総論」 東京都医師会医療情報研究委員会委員/国立国際医療センター情報システム部長 秋山 昌範氏
- 2.「医師会ホームページとネットワークの利用について」 ～ホームページの開設から管理まで～
群馬県高崎市医師会医療情報システム委員長 岡本 克美氏
- 3.「大阪・城東区医師会のイントラネットの医療情報構築」 ～医師会・会員内に限定したネットワーク～
大阪市城東区医師会議長 松岡 正己氏

第11回 ～電子カルテの動向～ 平成8年11月21日(木)午後2時～4時30分

司会:東京都医師会理事 阿部 士良氏

於)お茶の水スクエアA館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏/同委員会委員 渡邊 亮一氏

「欧米における電子カルテの現況とわが国の方向性」(財)医療情報システム開発センター研究開発部課長 清谷 哲朗氏

「次世代電子カルテシステム～これであなとも Cyber Doctor～」

ソニー(株)ブロードキャストカンパニー SB 開発室主任技師 小森 眞一氏

「開業医における電子カルテ」

荏原医師会副会長 大橋 克洋氏

第10回 ～災害医療と情報～ 平成7年11月16日(木)午後2時～4時30分 於)お茶の水スクエアA館「ヴォーリスホール」

司会:東京都医師会理事 阿部 士良氏

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 村瀬 敏郎氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏

「阪神大震災の医療情報について」 兵庫県医師会副会長 加古 康明氏

「東京都における災害時の救急医療情報について」 東京消防庁救急部救急医療課長 上杉 耕二氏

「東京都の災害医療情報について」 東京都衛生局医療計画部/救急災害・へき地医療担当課長 市井 榮介氏

「移動体通信によるリスク分散と今後の展望」 NTT 移動体通信網(株)通信技術システム部長 森下 俊三氏

第9回 ～在宅医療と情報～ 平成6年11月17日(木)午後2時～4時30分 於)お茶の水スクエア A館「ヴォーリスホール」

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 村瀬 敏郎氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏

講師:1.診療報酬における在宅医療の情報について

「厚生省の立場から」厚生省保険局保険課課長補佐 福島 靖正氏

「日本医師会の立場から」日本医師会常任理事 中村 努氏

2.「24時間対応の現状と情報システム」新宿区医師会 辻 彼南雄氏

3.「老人訪問看護ステーションを中心とした在宅医療」豊島区医師会 進士 雄二氏

第8回 ～保健・医療・福祉におけるカードメディアの現状と展望～ 平成5年11月18日(木)午後2時～4時45分

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏

於)お茶の水スクエア A館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 村瀬 敏郎氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏 / 自治医科大学付属大宮医療センター講師 渡邊 亮一氏

講師:一医療と検診の場における医師の守秘義務について一

「医療におけるカードメディアの現状と今後の課題」京都大学医学部附属病院長医療情報部教授 高橋 隆氏

「出雲市におけるICカードシステムについて」出雲市総合福祉カードセンター課長 中尾 一彦氏

「医療における光カードシステムについて」香川医科大学母子科学教室助教 原 量宏氏

「カードシステムと行政の役割について」厚生省健康政策局総務課医療技術開発室室長 三浦 公嗣氏

第7回 ～医療情報とプライバシー～ 平成4年11月19日(木)午後2時～4時30分

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏

於)お茶の水スクエア A館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 村瀬 敏郎氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏

講師:一医療と検診の場における医師の守秘義務について一

「医療情報のプライバシー保護について」自治医科大学付属大宮医療センター講師 渡邊 亮一氏

「日常診療と守秘義務について」東京都医師会顧問弁護士 高田 利廣氏

「個人情報保護条例に関する行政の立場」東京都衛生局総務部企画室副参事 星川 敏充氏

第6回 ～在宅ケアと情報ネットワーク～ 平成3年11月21日(木)午後2時～4時40分

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏

於)お茶の水スクエア A館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 羽田 春兎氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏 / 同委員会副委員長 蓮田 清氏

講師:「老人訪問看護事業について」(在宅ケアと情報システム)厚生省大臣官房総計情報部老人保健課長 伊藤 雅台氏

「在宅ケアと企業戦略」三菱総合研究所人間環境研究室人間環境第一室研究員 岡本 茂雄氏

「在宅ケアと病診連携」多摩市天本病院院長 天本 宏氏

「渋谷区における在宅老人訪問看護状況と問題点」渋谷区医師会会長 川上 志志氏

第5回 ～レセプト電算化と開業医～ 平成2年11月22日(木)午後2時～4時30分

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏 於)日本教育会館8階大会議室

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 羽田 春兔氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏

講師:「レセプト・コンピューターの現状について」 日本医師会常任理事 中村 努氏

「レセプト・コンピューターの現状と将来について」 厚生省保険局保険課課長 堤 修三氏

「レセプト・コンピューターを実際に使用して」

①東京都社会保険診療報酬支払基金審査委員/東京都医師会理事 関根 博氏

②東京都医師会医療情報研究委員会委員/北区医師会理事 高橋 義夫氏

第4回 ～東京都健康プラザの情報システムと開業医～ 平成元年11月30日(木)午後2時～4時30分

司会:東京都医師会理事 島 千加良氏 於)お茶の水スクエアA館「ヴォーリスホール」

開会挨拶:東京都医師会会長 福井 光壽氏

来賓挨拶:日本医師会会長 羽田 春兔氏

座長:東京都医師会医療情報研究委員会副委員長 蓮田 清氏

講師:「保健医療情報システムの開発について」 東京大学医学部付属病院中央医療情報部部長 開原 成允氏

「東京都の保健医療情報システムについて」 東京都衛生局総務部企画室副参事 薄 厚一氏

「東京都の保健医療情報システムと開業医」 東京都医師会医療情報研究委員会委員長 村田 欣造氏

第3回 ～ファクシミリとICカードの現状とICカードの将来～ 昭和63年11月17日(木)午後1時30分～4時 於)東條会館

司会:東京都医師会理事 関根 博氏

開会挨拶:東京都医師会会長 松永 努氏

来賓挨拶:日本医師会会長 羽田 春兔氏

座長:東京都医師会 安藤 昭四郎氏

講師:「医療におけるニューメディア導入の現状と将来」 厚生省健康政策局総務課医療技術開発室室長 阿部 重一氏

「情報カードの医療応用」 京大医学部付属病院情報部教授 高橋 隆氏

「熊谷市医師会における医療情報システム」 埼玉県熊谷市医師会会長 山崎 寛一郎氏

「東京都の各地区医師会におけるファクシミリ利用の現状と今後の動向について」

東京都医師会医療情報研究委員会委員 蓮田 清氏

第2回 ～生涯教育におけるニューメディアの活用～ 昭和62年10月31日(土)午後1時～4時30分 於)東商ホール

司会:東京都医師会理事 関根 博氏

開会挨拶:東京都医師会会長 松永 努氏

来賓挨拶:日本医師会会長 羽田 春兔氏

座長:東京都医師会理事 蜂屋 祥一氏/東京都医師会 安藤 昭四郎氏

講師:「生涯教育と医療技術開発の動向」 厚生省健康政策局総務課医療技術開発室室長 西本 至氏

「情報化時代における地域医師の生涯教育」 島根医科大学小児科学教室教授 森 忠三氏

「生涯教育とニューメディア」 筑波大学医学部産婦人科教授 久保 武士氏

「医師会ネットワークと生涯教育」 東京都渋谷区医師会理事 鈴木 聰男氏

「地域医師会におけるパソコン通信の活用について」 兵庫県姫路市医師会会長 空地 啓一氏

「NEW MEDIA を利用する患者教育と医療サービス」 埼玉グリーンパーククリニック院長 秋元 純氏
閉会挨拶: 東京都医師会副会長 後藤 秀倫氏

第1回 昭和61年7月20日(土)午前9時～4時30分 於)東條会館

司会: 東京都医師会理事 安藤 昭四郎氏 / 東京都医師会理事 小松 真氏

開会挨拶: 東京都医師会会長 松永 努氏

来賓挨拶: 日本医師会会長 羽田 春兔氏

講師: 「医療におけるニューメディアの将来像」 厚生省健康政策局総務課医療技術開発室室長 広瀬 省氏

「医療情報とニューメディア」 東京大学医学部付属病院中央医療情報部部長 開原 成允氏

「ニューメディアと医療システム」 財団法人医療情報システム開発センター理事長 大島 正光氏

「INSの実験場三鷹市医師会からの報告」 三鷹市医師会会長 中村 努氏

「ポケットベルによる24時間ケア」～ライクケアシステム家庭医としてのメディア利用～ 白十字診療所所長 佐藤 智氏

「地域医療・福祉」と「在宅治療支援システム」 諏訪中央病院院長 今井 澄氏

「事務局社会と地域医療情報システム」 愛知県医師会副会長 佐野 正人氏

「東京都における医療計画とニューメディア」 東京都医師会理事 小松 真氏